



2025年8月1日  
ミニストップ株式会社  
(証券コード 9946)

各位

# ミニストップ、夏の看板商品「ハロハロ」今年で発売30周年！ 「ありがとうハロハロ、ありがとうフィリピン」 ハロハロ30周年大感謝企画始動！

発祥の地・フィリピンへ、大使館で感謝状贈呈・羽田空港第3ターミナル駅で感謝状広告展開。  
「ハロハロ」を食べて楽しむSNS投稿キャンペーンも！

ミニストップ株式会社(以下ミニストップ)は、夏の看板商品である「ハロハロ」が2025年7月に発売から30周年を迎えることを記念し、「ハロハロ」発祥の地であるフィリピンの大使館への感謝状贈呈を皮切りに、フィリピンからの日本への玄関口である羽田空港第3ターミナル駅での広告展開、X(旧Twitter)投稿企画、投稿企画生配信、ミニストップアプリくじなどを実施します。これらを通じて、ハロハロの原点であるフィリピンへの敬意と感謝を伝えるとともに、改めてハロハロの魅力を知って楽しんでいただきたいと思います。



ハロハロは、タガログ語で「混ぜこぜ」という意味で、フィリピンの代表的なかき氷デザートです。ミニストップは1995年より「パフェ感覚で氷を食べるスイーツ」をコンセプトに開発し、発売しております。「混ぜこぜ」という名の通り、中に入れる食材に特別な決まりはなく、色や食感、味の異なるいろんな甘いものとかき氷を混ぜながら食べて、最後はジュースのように飲むこともできるスイーツです。毎年様々なフレーバーを発売し、今年30周年を迎えました。発売30周年を迎える2025年は、ハロハロファンの皆さまはもちろん、まだハロハロを召し上がったことのないお客さまにも興味を持っていただけるような3つの企画を実施いたします。

## 【ハロハロの国、フィリピンに感謝状贈呈。フィリピン大使館イベントレポート】

ハロハロのルーツであるフィリピンへの敬意と感謝を込めて、2025年7月31日(木)、フィリピン大使館にてミニストップより感謝状を贈呈いたしました。また、両国のハロハロ交換と題して、フィリピンのスタンダードなハロハロをミニストップ代表取締役社長 堀田 昌嗣が、ミニストップのハロハロ果実氷練乳いちごを駐日フィリピン共和国特命全権大使 ミレーン・デ・ホヤ・ガルシア＝アルバノ閣下がそれぞれ試食しました。



本場のハロハロを実食したミニストップ代表取締役社長の堀田は「今後も食べるたびに笑顔がこぼれるスイーツ、ハロハロをより多くのお客さまに食べていただくために、様々な取り組みにチャレンジしていきたい」とハロハロのこれからについて語りました。また、ガルシア＝アルバノ閣下は「フィリピンの代表的なスイーツがミニストップのハロハロを通じて、さらに日本で愛される存在になってほしい」とハロハロへの想いを語りました。当日は集まったメディアの方々にもそれぞれのハロハロを食べ比べていただき、ハロハロの魅力を再認識する時間となりました。

画像はイメージです。



木を植えています  
私たちはイオンです



2025年8月1日  
ミニストップ株式会社  
(証券コード 9946)

【フィリピンの皆さまへありがとう！感謝状広告が羽田空港国際線ターミナルに出現！】

2025年7月31日(木)から「ハロハロの日」である8月6日(水)の期間で東京モノレール 羽田空港第3ターミナル駅に感謝状を模した交通広告を掲出します。  
本広告は、ミニストップのハロハロ発売30周年の感謝の気持ちを込めて、「ありがとうハロハロ、ありがとうフィリピン」のメッセージとともに、フィリピン大使館へ贈呈した感謝状と同じ内容を展開。2024年の訪日フィリピン人観光客数は、過去最高※1を記録しており、本年もフィリピンから来日される多くの皆さまに、30年続くミニストップのハロハロの美味しさに、少しでも関心を持っていただけたら嬉しいです。

※1: 日本政府観光局: 国籍/月別 訪日外客数 (2003年~2025年)



【交通広告 詳細】

- ・掲出期間: 2025年7月31日(木)~8月6日(水)
  - ・掲出場所: 東京モノレール 羽田空港第3ターミナル駅 改札内浜松町方面ホーム上
- ※鉄道会社及び駅、駅員への問合せはご遠慮ください。

【8月6日はハロハロの日、X投稿企画「ハロハロを食べて投稿しよう！」】

8月2日(土)14時~15時の間に、ハロハロの画像を以下の条件で、X(旧Twitter)に投稿すると、投稿してくれた方に、対象のハロハロが無料、もしくは本体価格より100円引きとなるデジタルクーポンプレゼントいたします。また、投稿参加応援クーポンとして、7月18日(金)~8月2日(土)の期間、対象のハロハロが本体価格から50円引きとなるアプリクーポンを配信します。

- ・投稿企画実施日時: 8月2日(土) 14:00 ~ 15:00
- ・企画概要: 期間内にX(旧Twitter)で「#8月6日はハロハロの日」と「@ministopfan」をつけてハロハロの写真を投稿。
- ・投稿参加応援アプリクーポン、  
投稿者プレゼントデジタルクーポン対象商品  
ハロハロ果実氷練乳いちご  
ハロハロパチパチさわやかソーダ



【X(旧Twitter)投稿企画参加手順】

エントリーは簡単! 2ステップ!

1. フォロ-  
ミニストップ 公式 X (旧 Twitter) アカウントをフォロ-
2. 当日に投稿  
「#8月6日はハロハロの日」と @ministopfan をつけて 時間内に公式 X (旧 Twitter) に写真を投稿

【ハロハロX投稿企画生配信】

8/2(土) 13:45~  
生配信番組開催決定!  
(YouTube、Xにて)

詳しくは  
キャンペーンページをCHECK!

【ハロハロX投稿企画 生配信実施】

今回のハロハロX(旧Twitter)投稿企画実施時、X(旧Twitter)とYouTubeで投稿状況のライブ配信を実施します。

【ミニストップアプリでお得!「8月6日限定ハロハロくじ」】

- 施策内容: 8月6日限定、無料でくじが引ける! ハロハロ値引きアプリクーポンが必ずもらえる ※お一人さま1回まで  
1等: 無料 2等: 本体価格から100円引き 3等: 本体価格から50円引き 4等: 本体価格から20円引き
- ハロハロくじ実施期間: 8月6日(水)0:00~23:59
- クーポン引換期間: 8月6日(水)~8月24日(日)
- クーポン対象商品  
・ハロハロパチパチさわやかソーダ  
・果実氷練乳いちご



【ハロハロの日クーポンイメージ】



画像はイメージです。

【ハロハロ発売から30年の歩み】(抜粋)

1995年に発売されたハロハロは近年、果実氷シリーズや限定フレーバーなどで常に進化し続ける夏の風物詩に。発売以来、ハロハロは“混ぜこぜ”の楽しさと素材感で、ミニストップの夏を象徴する存在へと成長しました。ハロハロの定番、ラムネのゼリーには黄桃、パインアップル、ナタデココ、ハートゼリーが入っています。フルーツ、ナタデココの食感、見た目にかわいいハートゼリー、全てのバランスが絶妙です。

1995年:「パフェ感覚で氷を食べるスイーツ」として誕生



当時の商品開発担当者が、氷を使ったスイーツの情報を集めていた時に耳にしたのが、フィリピンのかき氷であるハロハロでした。フィリピンでは、高級なスイーツパフェとしてアイスクリームをのせたハロハロを販売している店舗もあり、それをヒントに看板商品「ソフトクリーム バニラ」を組み合わせ、ミニストップ流のハロハロが誕生！

1996年: 食べやすさを考え、氷とソフトクリームの間にゼリーの位置を変更

2003年: ハロハロ初となる「和」を訴求した「宇治金時」発売

2010年: はじける食感を楽しむ「パチパチシリーズ」発売  
ミニストップ30周年を記念し、秋限定ハロハロ「スイーツハロハロプリン」発売  
以後毎年、ラムネ、もも、宇治金時など、多彩なフレーバーを展開

2014年: 女性をターゲットとした「白くま」発売

2015年: 人気の「和」素材を融合「黒蜜きなこ」発売

2017年: 氷の代わりに凍らせたいちごを使用した新感覚ハロハロ「果実氷いちご」が登場



ミニストップ史上初！氷を使わないハロハロが登場！  
発売以降、人気シリーズに！

2018年: 大人気の果実氷に「温州みかん」が登場

2019年: 大人気の果実氷に「桃」が登場

2025年: 発売から30周年！進化し続けるハロハロ

【2025年ラインアップ(一部終了商品含む)】



今まで発売した商品は、全150以上種類！  
果実氷も進化を続けて、今年はシリーズ初の2種のメロンを使った商品も発売！